



2020年5月8日

各 位

会 社 名 千代田化工建設株式会社
代表者名 代表取締役社長 山東 理二
(コード番号 6366 東証第二部)
問合せ先 主計部長 秋山 卓
(TEL 045-225-7281)

資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2020年6月25日開催予定の定時株主総会に、資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分を付議することについて決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分の目的

当社は、2020年3月31日現在において135,494,220,412円の繰越利益剰余金の欠損を計上しております。資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分を行うことで、この欠損金を填補し、財務体質の健全化を図ることを目的としております。

2. 資本金及び資本準備金の額の減少並びにその他資本剰余金の処分の要領

(1) 資本金の額の減少の要領

①減少する資本金の額

資本金の額 78,396,406,450 円を 63,381,574,412 円減少して 15,014,832,038 円といたします。

②資本金の額の減少の方法

会社法第 447 条第 1 項の規定に基づき、減少する資本金 63,381,574,412 円を、その他資本剰余金に振り替えます。

(2) 資本準備金の額の減少の内容

①減少する資本準備金の額

資本準備金の額 72,112,646,000 円を全額減少し、0 円といたします。

②資本準備金の額の減少の方法

会社法第 448 条第 1 項の規定に基づき、減少する資本準備金 72,112,646,000 円を、その他資本剰余金に振り替えます。

(3) 剰余金の処分の内容

会社法第452条の規定に基づき、上記(1)及び(2)の資本金及び資本準備金の額の減少の効力発生を条件に、当該減少により増加したその他資本剰余金135,494,220,412円を繰越利益剰余金に振り替えることで、欠損填補に充当いたします。これにより、振替後の繰越利益剰余金の額は0円となる見込みです。

①減少する剰余金の項目及びその額

その他資本剰余金 135,494,220,412円

②増加する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金 135,494,220,412円

(注)尚、本お知らせにて記載する計数は、2020年3月期決算短信に基づいたものであり、監査法人による監査が未了の暫定数値です。実施時の金額は2020年3月期決算確定時に改めて開示する予定です。

3. 日程 (予定)

(1) 取締役会決議日	2020年5月8日
(2) 株主総会決議日	2020年6月25日 (予定)
(3) 債権者異議申述最終期日	2020年7月27日 (予定)
(4) 効力発生日	2020年8月7日 (予定)

4. 今後の見通し

本件は、貸借対照表の純資産の部における科目間の振替であり、当社の純資産の額の変動はなく、業績に与える影響はありません。また、発行済株式総数の変更は行わないため、1株当たりの純資産額に変更を生じるものではありません。

なお、本件は、2020年6月25日開催予定の定時株主総会において、承認可決されることを条件としております。

以 上